

TOSHIBA

東芝製ポータブル/外付け ハードディスク

フォーマットツール (Windows 用)

(Version 1.20)

取扱説明書

04 版

この取扱説明書では、東芝製ポータブル/外付け ハードディスク(以下、ポータブル/外付け ハードディスク)に対応するフォーマットツールの基本的な使用方法について説明します。フォーマットツール(以下、本ソフトウェア) をお使いになる前に、本書をご覧ください。

SC1023-A3

免責事項

本ソフトウェアを使用することによって生じる損害・損失に関して、当社は一切の責任を負いません。本ソフトウェアは「現状有姿」にて提供されるものとし、いかなる保証も付されません。前記に制限されることなく、東芝デバイス&ストレージ株式会社およびその子会社ならびに関係会社(以降、当社と呼ぶ)は、商業性の保証、目的適合性の保証、あるいは第三者の権利の非侵害の保証を含め、明示的にも黙示的にも、本ソフトウェアに関わるいかなる保証も致しません。当社は、本ソフトウェアの動作が中断しないことも、エラーがないことも、安全であることも保証致しません。インストールまたは、本ソフトウェアの使用は、お客様ご自身の責任で行ってください。取扱説明書に記載の仕様は予告なく変更される場合があります。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、当社製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

 注意
“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（*1）を負うことが想定されるか、または物的損害（*2）の発生が想定される危害・損害の程度”を示します。

*1: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を必要としない、けが、やけど、感電などをさします。

*2: 物的損害とは、装置・機器などにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

 禁止	 指示
禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文字で指示します。	指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

 **注意**

 禁止	通電中は ドライブをシステムから外さないでください。ドライブに損傷を与える恐れがあります。
 禁止	本ソフトウェアの設定ファイルを変更しないでください。システムに障害を起こす恐れがあります。
 指示	本ソフトウェアの実行中にお客様のシステムまたは本ソフトウェアが異常終了した場合、お客様のシステムまたはドライブが、損傷またはデータを損失することがあります。本ソフトウェアのご使用の際には、データのバックアップを取ってください。

はじめに

本ソフトウェアは、ポータブル/外付け ハードディスクを Mac や TV / レコーダーにて使用した場合でも、Windows で使用できるようにフォーマット（初期化）するソフトウェアです。

お知らせ

- 本ソフトウェアは、ポータブル/外付け ハードディスク(レグザ純正 USB ハードディスクを除く)のみで動作します。ポータブル/外付け ハードディスク以外の他社の外付けハードディスクでは動作しません。
- 手順はWindows 7を例に説明していますが、特に説明がない限り、他のWindows の対応 OSでも手順は同じです。

注意

- ① 本ソフトウェアのご使用によるデータの消失に関して当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。フォーマット（初期化）はお客様ご自身の責任において行ってください。
- ② 本ソフトウェアを使用してフォーマットを行うと、ポータブル/外付け ハードディスクに記録されたデータ・録画された内容は消去されます。ポータブル/外付け ハードディスクを再フォーマットする場合には、可能なものは事前にバックアップしてください。読み出せなくなったデータに対して、当社は責任を負いません。
- ③ 本ソフトウェアはポータブル/外付け ハードディスクのみを検出いたします。USB 機器を複数台お持ちの方は、誤消去を防ぐため、フォーマットを実施するポータブル/外付け ハードディスク以外は、接続しないでください。
- ④ フォーマットを実施しているときに、パソコンの電源シャットダウン、リセット、再起動、あるいは USB ケーブルを抜いたりしないでください。正常にフォーマットが完了しません。
- ⑤ システム要件に記載以外の環境に関しては、動作確認しておりません。
- ⑥ 容量に関して
1 テラバイト (1TB) = 1,000 ギガバイト (GB)、1 GB = 1,000,000,000 (10⁹) バイトによる算出値です。しかし、1GB = 1,073,741,824 (2³⁰) バイトによる算出値をハードディスク容量として用いるコンピューターオペレーティングシステムでは、記載よりも少ない容量がハードディスク容量として表示されます。ハードディスク容量は、ファイルサイズ、フォーマット、セッティング、ソフトウェア、オペレーティングシステムおよびその他の要因で変わります。

- この取扱説明書に示されている画像は実際の製品と異なる場合があります。
- デザイン、仕様、製品取扱説明書、および関連情報は予告なしに変更されることがあります。

商標について

- 社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

目次

免責事項	2
安全上のご注意	2
はじめに	4
1. システム要件	6
2. 本ソフトウェアのインストール	7
3. 本ソフトウェアの使い方	9
3-1 本ソフトウェアを起動する	9
3-2 フォーマットをする	10
4. 本ソフトウェアのアンインストール	12

1. システム要件

本ソフトウェアは以下のオペレーティングシステムで動作確認を実施しています。その他のオペレーティングシステムについては、動作確認をしておりません。

- Windows 7 SP1 (32bit & 64bit)
- Windows 8.1 (32bit & 64bit)
- Windows 10 Version1803 / Version1809 / Version1903 (32bit & 64bit)
※Education, Pro Education, Windows 10 S, Windows 10 Mobile, Enterprise, Enterprise LTSB は除く

本ソフトウェアの利用にはUSB 2.0または3.0 インターフェイスを標準装備したパソコンが必要です。

本ソフトウェアはポータブル/外付け ハードディスクを対象としております。

お知らせ

- レグザ純正 USB ハードディスクでは動作しません。
- レグザ純正 USB ハードディスクはレグザ録画用の USB ハードディスクであり、Windows の対応 OS における動作確認をしておりません。
- レグザ純正 USB ハードディスクについてのお問い合わせは「東芝テレビご相談センター」までお願いします。

<https://www.toshiba.co.jp/regza/support/index.html>

2. 本ソフトウェアのインストール

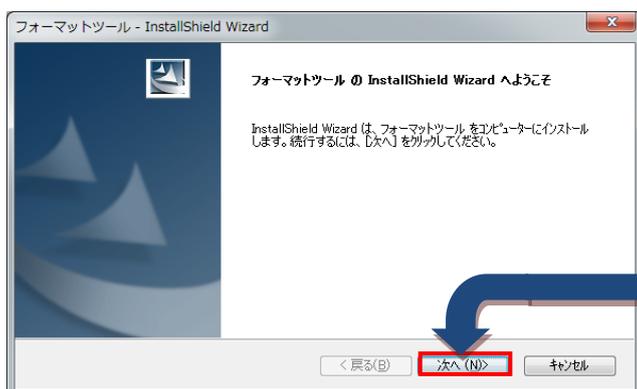
この章では、本ソフトウェアのインストール方法について説明します。

- 1 コンピュータの管理者（Administrators 権限グループ）のアカウントで、パソコンを起動またはログオンしなします。
- 2 ホームページより、本ソフトウェアをダウンロードしてお客様のパソコンに保存してください。ダウンロードを実施すると「HDD Format Tool_Setup.exe」が保存されます。
- 3 パソコンに保存されている「HDD Format Tool_Setup.exe」をダブルクリックします。

お知らせ

- 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「はい(Y)」をクリックします。

- 4 「フォーマットツールの InstallShield Wizard へようこそ」が表示されましたら画面指示に従い、「次へ (N) >」をクリックします。



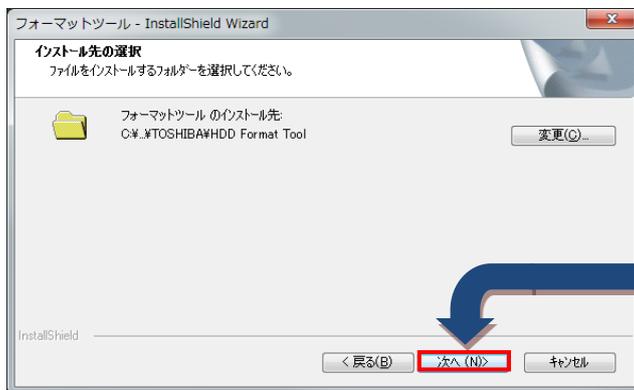
「次へ (N) >」をクリックしてください。

- 5 「使用許諾契約」が表示されましたら使用許諾契約を確認後、同意いただける場合は、「使用許諾契約の全条項に同意します (A)」を選択し、「次へ (N) >」をクリックします。



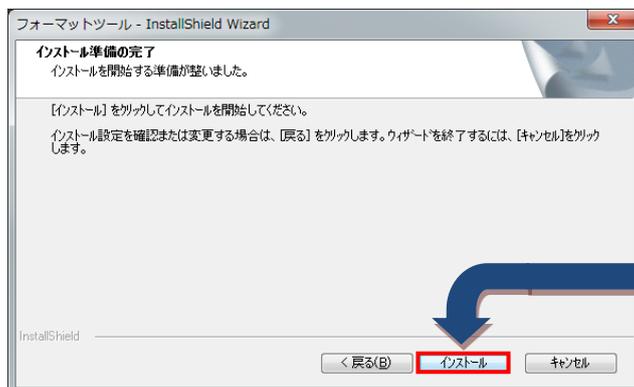
「次へ (N) >」をクリックしてください。

- 6 「インストール先の選択」が表示されましたらインストール先を確認後、「次へ (N) >」をクリックします。



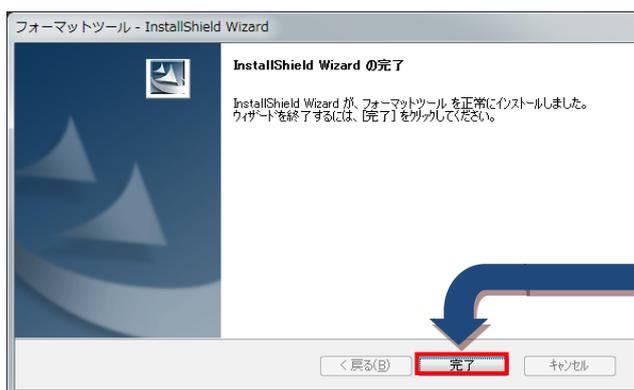
「次へ (N) >」をクリックしてください。

- 7 「インストール準備の完了」が表示されましたら「インストール」をクリックします。



「インストール」をクリックしてください。

- 8 「InstallShield Wizard の完了」が表示されましたら「完了」をクリックします。



「完了」をクリックしてください。

インストールは完了です。

3. 本ソフトウェアの使い方

この章では、本ソフトウェアを使用する方法について説明します。

■ 3-1 本ソフトウェアを起動する

[スタート]-[すべてのプログラム]-[TOSHIBA]-[フォーマットツール]-[フォーマットツール]をクリックします。

(Windows 8.1 の場合は、スタート画面の[フォーマットツール]タイルをクリックします。)

本ソフトウェアが起動します。

お知らせ

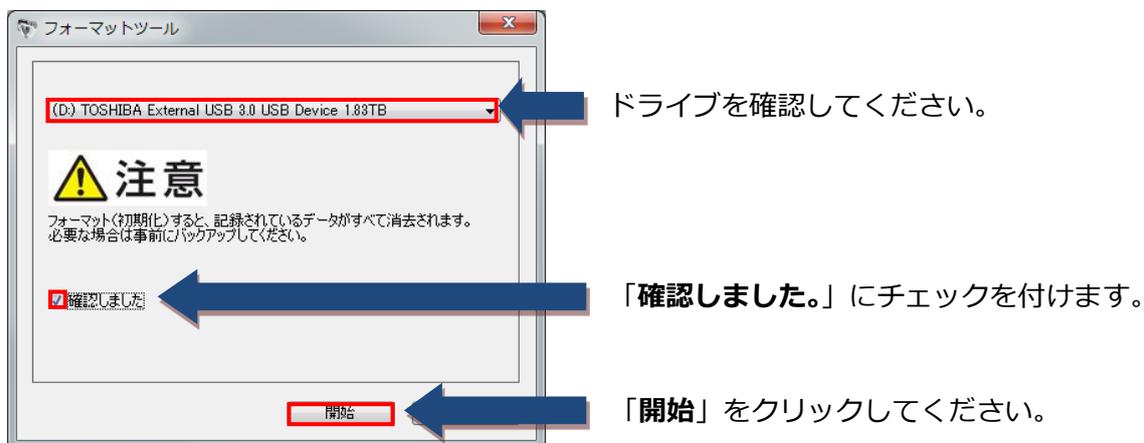
- 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「はい(Y)」をクリックします。

お知らせ

- バージョン情報の確認方法は、起動画面のタイトルバーを右クリックするとメニューが表示されますので、「フォーマットツールについて(A)...」を選択して確認することができます。
- 他のユーザーアカウントで起動している場合は、「プログラムは現在使用中です。」というメッセージが表示され起動できません。コンピュータの管理者 (Administrators 権限グループ) のアカウントで、パソコンを起動またはログオンしなおしてください。

■3-2 フォーマットをする

ポータブル/外付け ハードディスクをフォーマットすることができます。



- 1 パソコンにフォーマットを実施するポータブル/外付け ハードディスクを接続します。
- 2 本ソフトウェアを起動します。(4-1 参照)
- 3 対象のポータブル/外付け ハードディスクを選択します。

お知らせ

- 接続されているポータブル/外付け ハードディスクが1台の場合は、自動的に選択されます。
- 複数のポータブル/外付け ハードディスクが接続されている場合、リストボックスから対象のポータブル/外付け ハードディスクを選択してください。

- 4 注意内容を確認後、「確認しました。」にチェックを付けます。
- 5 「開始」をクリックします。



注意

フォーマットを実行すると、ポータブル/外付け ハードディスクに記録されたデータ・録画された内容は消去されます。ポータブル/外付け ハードディスクを再フォーマットする場合には、可能なものは事前にバックアップしてください。読み出せなくなったデータに対して、当社は責任を負いません。

- 6 「警告」の確認画面が表示されます。内容をご確認いただき「はい (Y)」をクリックします。



「はい」をクリックしてください。

注意

フォーマットを実行すると、ポータブル/外付け ハードディスクに記録されたデータ・録画された内容は消去されます。ポータブル/外付け ハードディスクを再フォーマットする場合には、可能なものは事前にバックアップしてください。読み出せなくなったデータに対して、当社は責任を負いません。

- 7 「フォーマットが終了しました。」と表示され、「OK」をクリックします。

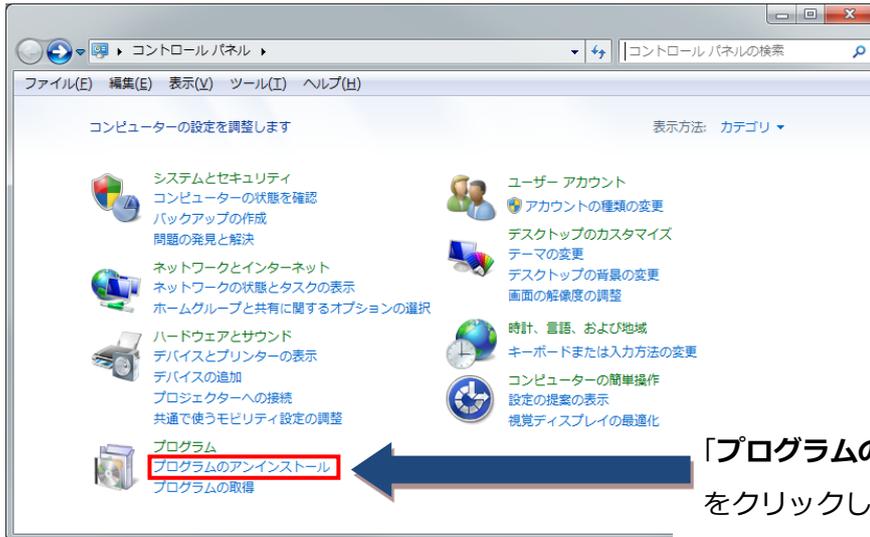


「OK」をクリックしてください。

4. 本ソフトウェアのアンインストール

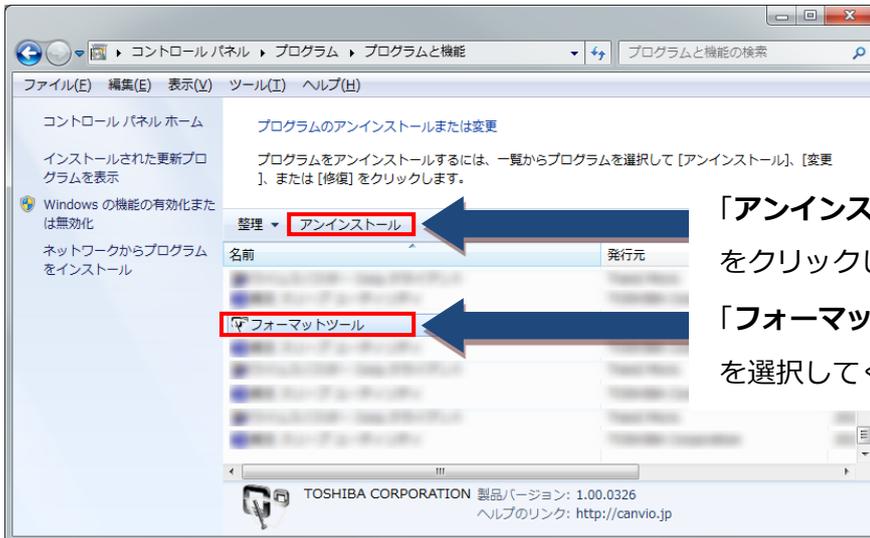
この章では、本ソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

- 1 コンピュータの管理者（Administrators 権限グループ）のアカウントで、パソコンを起動します。
- 2 [スタート]-[コントロールパネル]-[TOSHIBA]-[プログラムのアンインストール]をクリックします。



「プログラムのアンインストール」
をクリックしてください。

- 3 「フォーマットツール」を選択して「アンインストール」をクリックします。



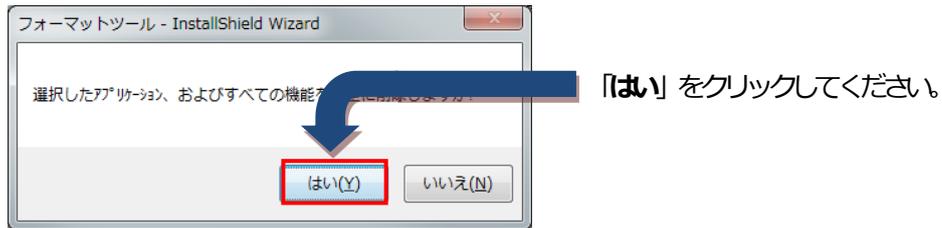
「アンインストール」
をクリックしてください。

「フォーマットツール」
を選択してください。



アンインストールの際は違うソフトウェアを選択しないようにしてください。
間違っても違うソフトウェアをアンインストールしても、当社は責任を負いません。

- 4 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」と表示されましたら「はい」をクリックします。



- 5 「アンインストール完了」と表示されましたら「完了」をクリックします。「完了」をクリックすると、アンインストールは終了します。

